

第5回

衛星放送協会オリジナル番組

アワード

応募要領



2015年2月17日

一般社団法人 衛星放送協会

はじめに

衛星放送協会は、2011年にオリジナル番組の制作の促進、その認知度向上を目的に、「衛星放送協会オリジナル番組アワード」を創設しました。

本アワードのコンセプトは、『オリジナル番組制作の促進・認知向上』です。

多チャンネル放送には、他のメディアでは見ることの出来ない良質な番組が多くありますが、残念ながら世の中に充分知られておりません。このアワードを通じて、各専門放送局のこだわりを持ったオリジナル番組や大胆な編成企画を、より多くの方に知っていただければと思っております。

過去4回、会員社、関係者から大変好評であったこともあり、2015年も第5回「衛星放送協会オリジナル番組アワード」を実施することとなりました。

今回も、一般社団法人衛星放送協会の正会員社からの応募作品を対象に、優秀と認められる作品および多チャンネル放送の信用と権威を高めたと認められる事績を表彰します。

4月上旬に各部門の第1次審査、6月に各部門の最終審査が行われ、そして7月に開催する授賞式をもって審査結果を発表いたします。

この応募要領は、本年のオリジナル番組賞及びオリジナル編成企画賞の応募条件や注意事項をまとめたものです。今回は、さまざまな内容のオリジナル番組がエントリーできるように、応募部門の変更を行っております。

「情報教養番組部門」は、純粋な情報番組も、教養番組も対象となるように部門名を明確化。「アニメ番組部門」はオリジナル制作アニメのみならず、アニメに関連する番組もご応募いただけます。さらに、「ミニ番組部門」は番宣番組もエントリー可能な「ミニ番組・番組PR部門」に変更いたしました。

各社におかれましては、この応募要領をご参照いただき、積極的にご応募いただけますようお願いいたします。

2015年2月  
一般社団法人 衛星放送協会

# オリジナル番組賞 応募要領

## 1. 応募資格

応募社は一般社団法人衛星放送協会の正会員であることとします。

## 2. 応募部門

応募部門は次の7部門とします。

- (1)ドラマ番組部門
- (2)ドキュメンタリー番組部門
- (3)中継番組部門
- (4)バラエティ番組部門
- (5)情報番組・教養番組部門
- (6)アニメ番組部門
- (7)ミニ番組・番組PR部門

※オリジナル番組の定義:『独自の発想をもって、自社で企画・制作・放送された映像作品』

※作品をいずれの部門に応募させるかは、上記7部門の区分に留意し、各部門に最もふさわしい内容であるかを判断のうえ、応募社にてご決定ください。

※応募する部門は、会員各社の放送サービス等が持つ主たるチャンネルジャンルではなく、制作企画された応募作品が固有に持つ主たるジャンルを元に、応募社にてご決定ください。

## 3. 応募条件

(1)応募作品は、2014年4月1日(火)から2015年3月31日(火)までの間に、一般社団法人衛星放送協会 会員社において初めて放送されたものとします。

※2015年3月31日(火)の放送番組には、放送開始時刻が同日24時以後の番組は含みません。

(2)応募作品は、応募社において企画または制作し、放送されたものに限りません。なお、共同制作番組は、共同制作者間で協議の上、1社よりご提出ください。

(3)1つの作品を複数の部門に重複して応募することはできません。

(4)同一チャンネルが、同一部門に複数の作品を応募することは可能です。

(5)同一チャンネルが、複数の部門に応募することは可能です。

## 4. 応募作品

各部門における応募作品規定を以下のとおりとします。

### (1)「ドラマ番組部門」「ドキュメンタリー番組部門」「バラエティ番組部門」「情報番組・教養番組部門」

①応募作品の長さは、120分以内とします。

②120分を超えるものについては、放送された作品を再編集し、作品の長さを短縮して応募することができます。

※作品が120分を超える場合の再編集、および前記のための編集に際しては、ナレーション等、放送されなかった音声等を新たに加えることはできません。

※放送時間が120分以下の番組については、作品を再編集して応募することはできません。

※複数話で制作されたドラマ番組等は、応募社が指定する任意の1話を審査対象とします。

### (2)「中継番組部門」

①応募作品の長さは、180分以内とします。

②180分を超えるものについては、放送された作品を再編集し、作品の長さを短縮して応募することができます。

※作品の制作意図が明快であり、オリジナル要素が含まれる番組をご応募ください。

※作品が180分を超える場合の再編集、および前記のための編集に際しては、ナレーション等、放送されなかった音声等を新たに加えることはできません。

※放送時間が180分以下の番組については、作品を再編集して応募することはできません。

### (3)「アニメ番組部門」

①応募作品の長さは、120分以内とします。

②120分を超えるものについては、放送された作品を再編集し、作品の長さを短縮して応募することができます。

③**オリジナル制作アニメのみならず、アニメに関連する番組も対象といたします。**

※作品が120分を超える場合の再編集、および前記のための編集に際しては、ナレーション等、放送されなかった音声等を新たに加えることはできません。

※放送時間が120分以下の番組については、作品を再編集して応募することはできません。

※複数話で制作された番組は、応募社が指定する任意の1話を審査対象とします。

(4)「ミニ番組・番組PR部門」

- ①応募作品の長さは、1分以上10分以内とします。
- ②「番組PR」とは、「自局で放送された番組宣伝を目的として制作された映像作品」となります。

全ての応募作品において、CMは全面削除を原則とします。  
CMを削除した際に設けるブランクは、3秒程度以下としてください。

## 5. 応募申請

(1)応募作品は以下の①～③を1セットにし、A4サイズの封筒に入れ、封をしない状態で(のりづけNG)、参加部門・番組タイトル・社名・チャンネル名・ナンバリング(1～11)を封筒にわかりやすく表示した上で、11セットを衛星放送協会(別紙1記載)にご提出ください。

①応募申請書：第5回 衛星放送協会オリジナル番組アワード応募申請書(番組用)。なお応募申請書につきましては、作品を送付いただく前に必ずEXCELデータ(PDF不可)のまま、jsba@eiseihoso.orgまでメール添付の上、お送り下さい。

②応募作品素材：DVD Video方式にて応募作品素材が記録されたDVD(複製は応募各社の責任でお願いします)。  
DVDは必ずプレーヤーで再生確認をお願いいたします。

③キューシート：応募作品の構成が記載されているもの。

※台本等の別紙参考資料が必要な場合は、11セット併せてご用意ください。

※ドラマ・ミニ番組などの複数回で完結する作品は、参考として複数話の作品素材を提出することができます。

※応募申請書類一式に不備が見受けられる場合がございます。

記載内容を必ずご確認の上、事前のデータ送付にご協力の程宜しく願います。

(2)応募申込期間：2015年3月20日(金)から4月2日(木)17時(衛星放送協会必着)

(3)作品の提出に際しては、必ず応募社の考査責任者による考査を経てください。

(4)応募費用：1応募作品につき3万円(税込)を2015年4月10日(金)までに、衛星放送協会が指定する口座(別紙1記載)にお振込みください。

## 6. 審 査

### (1) 審査基準

審査は、作品の制作意図が明快であり、応募部門にふさわしいオリジナル要素のある番組であるかを含め、企画、構成、演出、訴求性など、番組のあらゆる要素を総合的に判断して行います。

### (2) 審査委員長

ノンフィクション作家 吉岡 忍

～プロフィール～

ノンフィクション作家。日本ペンクラブ専務理事。

日航ジャンボ機墜落事故を取材した『墜落の夏』が講談社 ノンフィクション賞を受賞。ほかにも『「事件」を見にゆく』など著書多数。

### (3) 審査委員

審査委員は5～6名を委嘱します。

### (4) 審査スケジュール

①1次審査：2015年4月上旬から5月上旬にかけて1次審査を行います。1次審査にあたり、審査委員は会員各社より公募を行い、1次審査委員として応募作品を審査します。

②最終審査：2015年5月上旬から6月中旬にかけて最終審査を行い、2015年7月22日(水)※の授賞式にて受賞作品を発表します。 ※予定

### (5) 表彰について

1次審査において、各部門ノミネート作品を決定し、最終審査において、7つの部門ごとに「最優秀賞」を1作品、選出いたします。

さらに今回は新たに、全7部門の最優秀賞作品の中から1作品を「オリジナル番組アワード大賞」として表彰いたします。

# オリジナル編成企画賞 応募要領

## 1. 応募資格

応募社は、一般社団法人衛星放送協会の正会員であることとします。

## 2. 応募条件

(1) 応募企画は、2014年4月1日(火)から2015年3月31日(火)までの間に、衛星放送協会 会員社において初めて放送された編成企画とします。

※2015年3月31日24時をまたぐ編成企画は含みません。

(2) 応募企画は、応募社において企画、放送されたものに限りです。

## 3. 応募申請

(1) 応募企画は以下の①～③を1セットにし、A4サイズの封筒に入れ、封をしない状態で(のりづけNG)、編成企画名・社名・チャンネル名・ナンバリング(1～10)を封筒にわかりやすく表示した上で、10セットを衛星放送協会(別紙1記載)にご提出ください。

① 応募申請書 : 第5回衛星放送協会オリジナル番組アワード応募申請書(編成企画用)。なお応募申請書につきましては、企画を送付いただく前に、必ずEXCELデータ(PDF不可)のまま、jsba@eiseihoso.orgまでメール添付の上、お送り下さい。

② 番組宣伝素材 : 紙媒体資料、もしくはDVD Video方式にて応募企画の宣伝素材が記録されたDVD(複製は応募各社の責任でお願いします)

DVDは必ずプレーヤーで再生確認をお願いいたします。

③ 番組表 : 応募企画の編成が記載されているもの <例>番組表など

※参考として企画に係わる番組素材を提出することができます。

※応募申請書類一式に不備が見受けられる場合が多々ございます。記載内容を必ずご確認の上、事前のデータ送付にご協力の程宜しくお願いいたします。

(2) 応募申込期間 : 2015年3月20日(金)から4月2日(木)17時(衛星放送協会必着)

(3) 企画の提出に際しては、必ず応募社の考査責任者による考査を経てください。

(4) 応募費用 : 1応募企画につき3万円(税込)を2015年4月10日(金)までに衛星放送協会が指定する口座(別紙1記載)にお振込みください。

## 4. 審査基準

### (1) 審査基準

審査は、企画意図が明快であり、オリジナル要素のある多チャンネル放送にふさわしいオリジナル編成企画であるかを含め、企画、訴求性など、編成企画のあらゆる要素を総合的に判断して行います。

### (2) 審査委員長

ノンフィクション作家 吉岡 忍

～プロフィール～

ノンフィクション作家。日本ペンクラブ専務理事。

日航ジャンボ機墜落事故を取材した『墜落の夏』が講談社 ノンフィクション賞を受賞。ほかにも『「事件」を見にゆく』など著書多数。

### (3) 審査委員

審査委員は4～5名を委嘱します。

### (4) 審査スケジュール

①1次審査：2015年4月上旬から5月上旬にかけて1次審査を行います。1次審査にあたりその審査委員は会員社より公募を行い1次審査委員として応募企画を審査します。

②最終審査：2015年5月上旬から6月中旬にかけて最終審査を行い、2015年7月22日(水)※の授賞式にて受賞企画を発表します。 ※予定

### (5) 表彰について

1次審査で、最終ノミネート企画を決定いたします。

最終審査において、最優秀賞を1企画選出し、表彰いたします。



# 別紙 1

## 1. ご送付先・お問合せ先

【一般社団法人衛星放送協会 事務局 担当：坂口・安藤】

〒107-0052 東京都港区赤坂2-8-2 ATビル4F

Tel: 03-6441-0550 Fax: 03-6441-0600

## 2. お振込み先

金融機関名：みずほ銀行 新橋支店 普通2641970

口座名：一般社団法人衛星放送協会 会長 和崎信哉

シャエイセイホウソウキョウカイイチョウザギンバ

※領収証は特にご依頼がない限り発行しません。必要な場合には領収書の宛先名を明記の上 [jsba@eiseihoso.org](mailto:jsba@eiseihoso.org) までご連絡ください。